

## 中心市街地活性化事業について

### (1) 第1回まちづくり委員会の報告事項

- ① パブリックコメント等の実施
- ② 北海道を通じ国土交通省の認可を受けた事業実施を目指すため、「都市再生整備計画」を策定させ令和6年12月の本要望を進めている。
- ③ 事業総額：2,280百万円 補助額：867百万円 町負担：1,413百万円  
※③は前委員会時点の額
- ④ パブリックコメント等における意見を反映させ計画を策定しているが、要件対象外となる事業内容があるため、道との協議を継続させ指摘事項の確認・点検、修正等を実施しながら整備計画を国へ申請し、計画の承認を受けた後に事業実施を進めたい。

### (2) 現状報告

「都市再生整備計画」を策定し国に対する本要望を12月に実施する予定でしたが、9/19に北海道との事前ヒアリングを実施し、その場で受けた各課題内容の整理・再構築に時間を要すること等から、令和5年度の基本構想を踏まえ、各施設等の整備における方針を再考するため、「都市再生整備計画」による事業実施については見送ることとした。

### (3) 今後の中心市街地の活性化に向けて

- ① 基本構想の内容及びまちづくり委員会やパブリックコメント等にて頂戴した貴重な意見を含め、「都市再生整備計画」での事業実施は見送ることとしたが、基本構想と様々な意見をベースとして、ソフト面からの事業検討及び事業実施に向けた協議を関係団体と継続することで、中心市街地が活性化していく取り組みを進めたい。
- ② JR美瑛駅と各種バスの利便性向上を図るため、駅前ロータリーにバス停の集約に向けての協議を実施する予定。

# 7.市街地整備のイメージ

## ゼロカーボンステーション

町や観光地を巡るための複数の電動モビリティサービスや観光案内、カフェ等を複合した新たな拠点を配置する。

### 想定される機能

- EVモビリティレンタル
- EVモビリティの充電スタンド
- カフェ
- 情報発信
- 木育空間 (展示場、木工、薪割り体験・薪ストーブなど)
- 24時間トイレ
- 管理事務所
- 駐車場
- サイクリストの休憩スペース
- サイクルラック
- 電動キックボード・電動スケートボードの貸出スペース

## 鉄西公園整備

鉄西公園とマルシェ、ゼロカーボンステーションを一つの動線とし、フリーロードを渡り中心市街地へ人々が流れる動線となるよう計画する。

夏のオーパーツーリズムに対応した宿泊施設などの滞在・滞留機能の導入検討

## 駐車場整備

想定される台数：125台

- 小型車両106台
- 大型車両15台
- 障害者用4台

## まちなかの歩行空間の整備

歩道改良による快適な歩行空間を整備

- 有料老人ホーム
- びえいのみやこ

## バリアフリー対応公衆トイレ

想定される機能

- 男子小便器5台、大便器3台
- 女子便器4台
- バリアフリートイレ

## 情報板整備

想定される設置場所

- 美瑛駅前
- ホテルラヴニール前
- なかよし公園前
- 本通りと美沢通りとの交差点

## 高齢者住宅移転に伴う既存施設の有効活用

様々な業種の従事者が集まり、新たな事業の創出や農業のデジタル化の促進などイノベーションを生み支援できる施設の設置

想定される機能

- 産業支援機能
- 就労者支援
- 農業ヘルパーの滞在・宿泊機能
- 地域まちおこし協力隊の滞在・宿泊機能

## 本通り・駅前商店街の空き家・空き店舗・空き地の活用

まちの活性化を図る本通り商店街の担い手確保や移住・定住、ライフスタイルの変化へ対応した空き家・空き店舗の有効活用の検討

活用を想定する前の実態把握

- 空き家空き店舗の状況 (居住状況、建物の状況等)
- 利活用する際の仕組み・枠組みの策定

想定される利活用例

- ギャラリー
- カフェ
- コワーキングスペース

## 快適な交通結節点の整備

まちとの周遊を促進させることにより、まちの活性化にもつながるためのフリーロードの内外装の改修やサイン (まちの案内や多言語対応) の充実など利用者の利便性を向上

## サイクルステーション

町内外のサイクリストが集まるサイクル拠点施設を配置する。

想定される機能

- 自転車整備場
- 自転車保管庫
- 情報発信
- 管理事務所
- トイレ
- ラヴニールのバックヤード

## 情報板整備

本通り、丸山本町線の歩道改良による快適な歩行空間を整備

- あさひ公園
- ふれあい運動広場
- しらかば公園
- くるみ公園

## まちなかの歩行空間の整備

本通り、丸山本町線の歩道改良による快適な歩行空間を整備

- 十勝岳温泉美瑛線 (美沢通り) の電線地中化整備

## 体験型観光コンテンツの始発拠点

体験コンテンツや観光DXを取り入れ、町や観光場所への関心を促す施設を配置する。

想定される機能

- 体験の待合場
- 観光DX
- 情報発信
- カフェ
- 事務所 (地域DMO)
- 更衣室 (体験者用)
- レクチャールーム

## フレイルを予防する介護福祉施設

加齢により生じるフレイルを予防することを目的とした新たな拠点を配置する。

想定される機能

- 子供食堂、大人食堂 (高齢者、障害者雇用など)
- ジム、運動スペース
- 健康相談スペース
- 会議室、打合せスペース
- 障害者用グループホーム (未定)

## 高齢者住宅を複合した地域交流センター

西側の高齢者住宅を移転・統合し、若年層から高齢層の多世代交流と多様な人が支え合えることを目的とした新たな交流拠点を配置する。

想定される機能

- カフェ、食堂 (高齢者、障害者雇用など)
- 食品・惣菜販売
- コインランドリー
- 音楽、ダンススタジオ
- 寺子屋
- 図書、読み聞かせスペース
- 商業のチャレンジブース

  : 整備提案施設 (赤文字)  
  : 今後改善検討の上提案する事業  
  : 都市再生整備計画範囲

